

●この説明書は、必ずお施主さまにお渡しください。

### ■専用リモコンの登録・抹消

■登録…別売りの専用リモコンを後から追加することで合計 8 個まで登録し使用することができます。

■抹消…専用リモコンを1つでも新たに登録すると今まで登録していた専用リモコンのデータは消去され、再登録しない限り使用することができません。追加登録する際は、すでに登録済みの専用リモコンも全て準備してから登録作業を行ってください。

#### …お願い…

- 専用リモコンは登録ができるように、あらかじめボタンを押してリモコンランプが点灯することを確認しておいてください。リモコンランプが点灯しない場合は、電源 ON にしてください。（「専用リモコンの電源 ON / OFF 機能について」参照）
- 各専用リモコンを登録するには、専用リモコンのボタンを押してから登録できるまで（個数分ブザーが鳴るまで）数秒かかりますので登録中は、専用リモコンを動かさないでください。動かすと正常に登録ができず、機能が使えないといった問題が発生するおそれがあります。

### ■登録手順【開き戸の場合】

①登録する専用リモコンを準備してドアを開け、受信器中央部のねじ (M3 × 5) を取外します。つまようじ、ヘアピンなどの先の細いものを利用して、ブザーが鳴るまで登録スイッチを押します。(約 1 秒)

電動サムターンが 1 度動き、ピッピッピとブザーが 3 回鳴ります。  
※錠 (デッド) が一度出ますので、枠などを傷つけないよう、必ず扉を開けたまま保持してください。

② 30 秒以内に専用リモコンのボタンを押します。

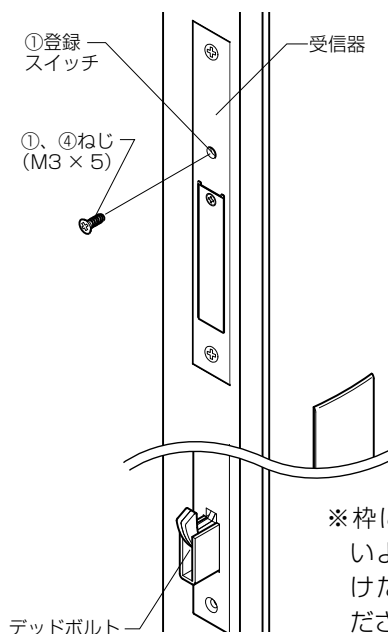
登録した専用リモコンの個数分ブザーが鳴ります。  
(例: 1 個目 → ピッ、3 個目 → ピッピッピッ)

③ 30 秒以内に次の登録する専用リモコンのボタンを押します。(登録個数分くりかえします。)

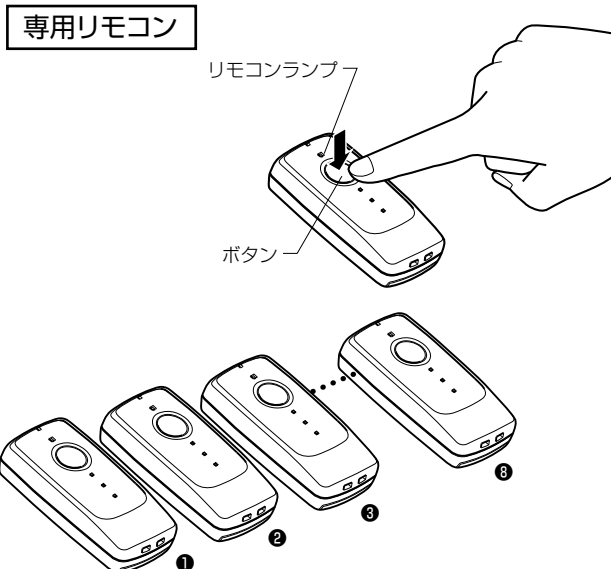
30 秒後にピー音の後に登録個数分のピッ音が鳴ります。  
※ 8 個登録した場合は、30 秒後にピッ音は鳴りません。

**登録終了**

④登録を終了したら必ずねじ (M3 × 5) を取付けてください。



※枠にキズが付かないようにドアは開けたままにしてください。



※順番は、どれからでも構いません。

## ■専用リモコンの電源 ON/OFF 機能について

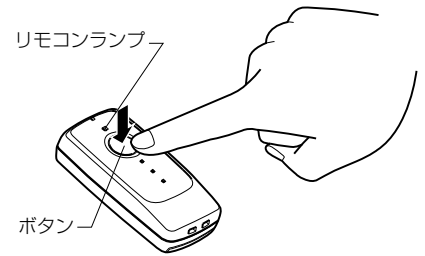
- 専用リモコンにはボタンを長押し（約 3 秒間）することで専用リモコンの電源を切る（電源 ON/OFF）機能があります。ドアから 2.5m 以内でしか専用リモコンを保管できない場合には、専用リモコンの電源を切ることができます。

### 電源OFFの方法

- ボタンを押すとリモコンランプが点灯し、そのまま押し続けると消灯します。これで電源が OFF になります。専用リモコンのボタンを押しても、電気錠が動作しないことを確認してください。

### 電源ONの方法


- ボタンを押してもリモコンランプは消灯したままですが押し続けると点灯します。これで電源が ON になります。



## …アドバイス…


- 専用リモコンのボタンを押している間は電気錠は作動しません。ボタンから指を離した後、専用リモコンから信号が発信されて電気錠が作動します。
- 専用リモコンのボタンを押してもリモコンランプが点灯せず、そのまま押し続けても点灯しない場合は電池切れの可能性がありますので専用リモコンの電池を交換してください。（使用電池：CR2032 × 1 個）
- 専用リモコンの電池寿命は通常の使用で約 1 年ですが、保管場所によっては電池の寿命が短くなる場合があります。（受信器から発信される電波に反応したり、他の家電製品のノイズの影響を受けるため）
- 工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

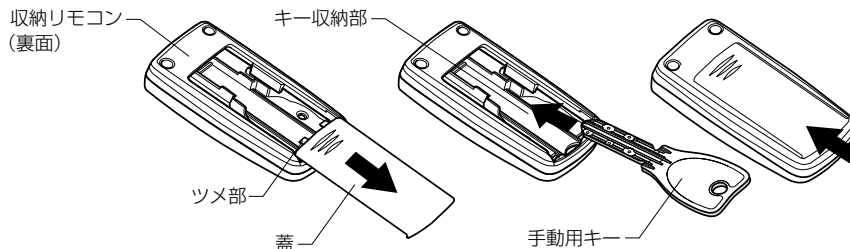
## ■手動用カギ（）の収納、取り出し方法

- キー収納リモコンには、手動用カギ（）を収納することができます。

※オーナーキーや一部のカギは収納できないものがあります。

### 【手動用キー収納、取り出し方法】

- ①キー収納リモコン裏面の蓋をスライドさせて開けます。
- ②手動用カギ（）を収納（取り出し）します。
- ③蓋を閉める時は、先端の突起がきちんとはまるまでしっかりと押し込んでください。




## ■専用リモコンの取扱い上のお願い

- 次の条件下では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがありますのでご注意ください。

- ・金属ケースの中に入れたり、電波の通り難い材質で覆われた状態で携帯した場合
- ・無線通信機器（携帯電話や無線機など）と一緒に携帯した場合
- ・近くで電波式のリモコンを操作している場合
- ・玄関の近くにパソコンやテレビなどのノイズを出す電化製品や無線通信式の電化製品がある場合
- ・住居の近くに放送局や飛行場、工場などの強い電波やノイズを発生させる設備がある場合

- 専用リモコンは信号発信器を内蔵している電子部品です。故障の原因となりますので以下の項目をお守りください。

- ・窓際や車のダッシュボードの上など高温になる場所に置かないでください。
- ・無理に曲げたり落としたり、強い衝撃などを与えないでください。
- ・水に濡らさないでください。
- ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
- ・テレビ・オーディオなど、強い磁気を帯びた機器、又は低周波治療器などの電気医療機器に近づけないでください。
- ・超音波洗浄機で洗浄しないでください。

- 機器の故障や電池切れ、停電（簡易タイプは問題ありません）になりますと専用リモコンで解錠操作ができなくなりますので専用リモコンと合わせて必ずカギ（）も持ってお出かけください。